

第 1 問（計 20 点）

I 計 6 点	(1) 4 点	<p>[解答] $v = u\sqrt{(e\sin\alpha)^2 + \cos^2\alpha}$, $\tan\beta = e\tan\alpha$ (各 2 点)</p> <p>[記述] 最大 2 点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ x 方向に跳ね返り係数の式を書こうとしていれば 1 点 ・ 撃力の作用線の向きに注意している（速度の y 成分が変わらないことがわかっている）ならば 1 点
	(2) 2 点	<p>[解答] $E = \frac{(1-e)I^2}{2(1+e)m}$ (解答 2 点)</p> <p>[記述] 運動量と力積の関係を書こうとしていれば 1 点</p>
II 計 14 点	(1) 6 点	<p>[解答] $w = u\sqrt{\left(\frac{eM-m}{M+m}\sin\alpha\right)^2 + \cos^2\alpha}$</p> $\tan\theta = \frac{eM-m}{M+m}\tan\alpha$ $V = \frac{(1+e)m}{M+m}u\sin\alpha$ $\tan\phi = 0 \text{ (全 6 点)}$ <p>正解の数に応じて、部分点を与える。</p> <p>[記述] 最大 3 点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ x 方向に跳ね返り係数の式を書こうとしていれば 1 点 ・ 撃力の作用線の向きに注意している（$\phi = 0$ を書いている，またはと それぞれの速度の y 成分が変わらないことがわかっている）ならば 1 点 ・ 運動量に注目しているならば 1 点
	(2) 5 点	<p>[解答] ア：$\frac{m}{e}$， イ：0， ウ：$u\cos\alpha$， エ：$e\sin\alpha$ オ：十分に大きい (各 1 点)</p>
	(3) 3 点	<p>[解答] ② (解答 3 点)</p>

第 2 問 (計 20 点)		
I 計 4 点		[解答] ア : $\frac{\sqrt{2}kQ^2}{2\ell}$ (解答 1 点), イ : $\frac{kQ^2}{2\ell}$ (解答 1 点) ウ : $\frac{(2\sqrt{2} + 1)kQ^2}{\ell}$ (解答 2 点)
II 計 3 点	(1) 1 点	[解答] $U_1 = \frac{(2\sqrt{2} + 1)kQ^2}{2\ell}$ (解答 1 点)
	(2) 2 点	[解答] $v_A = \sqrt{\frac{(2\sqrt{2} + 1)kQ^2}{m\ell}}$ (解答 2 点) [記述] $\frac{1}{2}mv^2 + U_1 = U_0$ がわかっているならば 1 点
III 計 2 点		[解答] $K_2 = \frac{(2\sqrt{2} + 1)kQ^2}{\ell}$ (解答 2 点) [記述] 状態 2 において系に蓄えられる静電エネルギーが 0 であることがわかっているならば 1 点
IV 計 11 点	(1) 1 点	[解答] $\phi_z = \frac{4kQ}{\sqrt{z^2 + \ell^2}}$ (解答 1 点)
	(2) 1 点	[解答] ④(解答 1 点)
	(3) 4 点	[解答] エ : $\frac{4kQ}{\ell}$, オ : $\frac{kQ}{\ell^3}$ (解答各 2 点)
	(4) 2 点	[解答] ⑤(解答 2 点)
	(5) 1 点	[解答] ⑥(解答 1 点)
	(6) 2 点	[解答] 軸 : z 軸, $v_E = \sqrt{\frac{8kQ^2}{m\ell}}$ (解答各 1 点)

第 3 問（計 20 点）

I 計 4 点	(1) 2 点	[解答] $\sin i = n \sin r$, $\sin i' = n \sin r'$ (解答各 1 点)
	(2) 2 点	[解答] $\alpha = r + r'$, $\delta = i + i' - r - r'$ (解答各 1 点)
II 計 8 点	(1) 5 点	[解答] ア：紫, イ：曲線 1, ウ：②, エ：67, オ：63 (解答各 1 点) ・エ：66~68 は正解とする, オ：62~64 は正解とする ・イを曲線 2 と答えてしまった場合、エとオの答えが逆になっていても正解とする
	(2) 3 点	[解答] 最大値： $2 \times 10^\circ$ (20° でも可), 最小値： 4° ($3^\circ \sim 5^\circ$ なら可) (3 点) 下記に該当する記述点がなくとも、片方の値が正しければ 1 点を与える [記述] ・ β の最小値が $i = 90^\circ$ のときであることがわかっていれば 1 点 ・ β の最大値が $i = 37^\circ$ (曲線 1 の左端) のときであることがわかっていれば 1 点
III 計 5 点	(1) 2 点	[解答] $\sin r = \sin i + \frac{\lambda}{d}$ (2 点) [記述] 経路差が $d \sin r - d \sin i$ (またはその異符号) であることがわかっていれば 1 点
	(2) 3 点	[解答] $\cos \Delta r = 1 - \frac{4\lambda}{d}$ (3 点) [記述] 最大 2 点 ・ $\sin r_1 - \sin r_0 = \frac{4\lambda}{d}$ が書かれていれば 1 点 ・ $r_1 = 90^\circ$ のとき Δr が最大となることがわかっていれば 1 点
IV 計 3 点	(3) 3 点	[解答] 最大値： $2 \times 10^\circ$ (20° でも可), 最小値： 5° ($3^\circ \sim 5^\circ$ なら可) (3 点) 下記に該当する記述点がなくとも、片方の値が正しければ 1 点を与える [記述] ・ β の最大値が前問の Δr であることがわかっていれば 1 点 ・ β の最小値が $i = 0$ のときであることがわかっていれば 1 点